

アクアレスキューを提供

キット・清水
合金製作所 珠洲市、輪島市で水供給支援

キットグループ（キット、清水合金製作所）は、能登半島地震で甚大な被害を受けた石川県珠洲市および輪島市に対し、1月から両社の技術系社員を派遣するとともに緊急用浄水装置「アクアレスキュー」を提供した。支援要請を受けて現場に急行し、機器をセットアップして生活用水の供給を支援している。

珠洲市内の健康増進センターはキット2人、清水合金製作所1人の計3人が担当。同センターの敷地内にアクアレスキュー2台と前処理用の活性炭ユニット1台を設置し、近くを流れる若山川の表流水を原水に、1月5日に浄水の供給を開始した。陸上自衛隊の給水車に補水し、避難所に設置された風呂やトイレ

などの生活用水に利用されている。キットグループは一般社団法人災害時緊急支援プラットフォーム（PEAD）との間で、災害時の緊急支援としてアクアレスキューを提供する協定を締結していた。NPO法人、PEAD経由で1月2日に支援要請を受け、4日に清水合金製作所本社工場を出発し現地



珠洲市に2台設置されたユニットと活性炭ユニット、アクアレスキュー

に向かった。輪島市からは支援要請

を直接受け、同16日にキット1人、清水合金製

作所1人の2人体制で出発。市内のもんせん児童館にアクアレスキュー1台を設置することが移動中に決まった。山から流れる湧き水を側溝から取水して原水槽に貯水し、アクアレスキューで浄水して18日から生活用水を供給している。

測定器を用いた自主検査では、濁度約21度、色度約40度の原水がともに0度となり、飲料水に適する濁度2度以下、色度5度以下とする水道水質基準値をともにクリアしていることが確認できた。